

## とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	府中市小柳町 2-11-TENS BUILDING3F
園名	ソラスト府中保育園

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

食育

<テーマの設定理由>

近隣地域の方に畑をお借りして毎年野菜の栽培を行っている。野菜やさつまいもを栽培、育成、収穫、食べるまでを経験し、食への興味、関心を高めていく。また毎月栄養士による食育活動を行い、様々な野菜に触れ興味関心を持てるように取り組んでいる。子供たちは食育活動に楽しんで参加し、食べ物に興味を持ち、食べるのが楽しいと思えるような経験につなげている。

### 2. 活動スケジュール

6月24日（火）4歳

- ・ピーマンを収穫して、午後種取り
- ・一人1つ、はさみで切って収穫した。
- ・ソラストエプロンを着てグループごとにピーマンの種取りを行った。

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・ピーマン
- ・種を入れるボール
- ・ソラスト子供エプロン
- ・三角巾

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

- ・ピーマンの種取り
- ・先生と同じソラストこどもエプロンを着用しグループごと種取りを行った。
- ・種取りをしたものは集めて給食室に運んだ。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

子どもたちは栄養士の先生の話聞きながら、種を取る方法を聞いていた。作業をしながら「ピーマンの色がきれいだね」「かたいね」「たねってちいさい」「種がたくさんあってとるのがむずかしい」など、ピーマンを触りながら、それぞれ感想を言い合いながら作業していた。どの子も笑顔で楽しそうだった。



#### 5. 振り返り<振り返りによって得た先生の気づき>

苗から育てたことで葉に虫がついていたことも知っているのも、そのころの話も出てきたり、色、かたさ、小さかったピーマンが大きくなるまでの成長も知ることができてピーマンを身近に感じているような様子だった。苗から育てたことで様々な学びにつながっていることに気づくことができた。また収穫する経験ができたことで、自分たちで育てたことの達成感を味わうことができたように感じた。